

情報公開文書

◆「早期胃癌検出におけるコンピュータ支援プログラムの性能検証研究」

1. 研究の対象となる方

2018 年 1 月から 2023 年 12 月に当院で上部消化管内視鏡検査を受けた患者さん

2. 研究目的・研究の方法

上部消化管内視鏡検査においては、一定頻度での早期胃癌の見逃しがあることが報告されています。近年、富士フイルム株式会社で人工知能(AI)による上部消化管内視鏡検査における病変発見を支援するためのプログラム(上部 CADe)が開発されました。この上部 CADe を使用することで、早期胃癌の見逃しを減少することができると期待されています。今研究では、内視鏡画像及び動画を用いて、上部 CADe の早期胃癌の検出率について検討します。当センターで富士フイルム株式会社の上部消化管内視鏡を用いて検査を行った患者さんの内視鏡画像と動画を用いて、上部 CADe の早期胃癌の検出率を検討します。研究結果は学会発表や論文投稿を行い、公表する予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 当院におけるカルテ番号、生年月日、イニシャル、病理検体番号、上部消化管内視鏡検査画像 等

4. 研究が行われる機関および研究者名

千葉県がんセンター

研究責任者：千葉県がんセンター	内視鏡科	医長	北川善康
研究担当者：千葉県がんセンター	内視鏡科	部長	鈴木拓人
千葉県がんセンター	内視鏡科	医長	杉田統
千葉県がんセンター	内視鏡科	医長	石垣飛鳥
千葉県がんセンター	消化器内科	医員	西宮哲生
千葉県がんセンター	消化器内科	レジデント	古賀邦林
千葉県がんセンター	消化器内科	レジデント	箕輪真寿美
千葉県がんセンター	消化器内科	レジデント	竹内良久

5. 研究責任者

研究責任者 千葉県がんセンター 内視鏡科 医長 北川 善康
〒260-8717 千葉市中央区仁戸名町 666-2
TEL 043-264-5431(代表番号)

6. 個人情報の保護について

利用する情報からは患者さんを直接特定できるような個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌等での発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できるような個人情報は利用しません。

7. 研究の資金源および利益相反について

本研究は日常診療の範囲内で行われるものであり、特別な研究資金は必要としません。そのため資金援助は受けていません。当センターにおける利益相反の管理は、千葉県がんセンター利益相反委員会が行っております。

8. この研究は倫理審査委員会の承認が得られています

本研究は当院の倫理審査委員会で審議され、研究の承認が得られています。

9. この研究にあなたの情報を利用して欲しくない時はご連絡ください

あなたの情報を研究に用いられることを、あなたまたは代理人の方にご了承いただけない場合は研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。研究に参加しなかった場合でも、患者さんに不利益が生じることは全くありません。

また、本研究に関するご質問がある場合も下記へお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書および研究の計画に関する資料を閲覧することができますのでお知らせください。

研究責任者 千葉県がんセンター 内視鏡科 医長 北川 善康

〒260-8717 千葉市中央区仁戸名町 666-2

TEL 043-264-5431(代表番号)